

# 第3回

とき・ところ

令和7年3月21日(金)

13:30~16:00

(開場13:00)

たけまるホール 大ホール

奈良県生駒市北新町9番28号

入場料無料

# 地域リハビリテーション

“口から食べること”はQOL(Quality Of Life, 生活の質)を維持・改善するだけでなく、地域・在宅での生活や体づくりにとってとても大切です。

今回、リハ栄養学という言葉の生みの親であり、人は長生きすれば誰でも低栄養・サルコペニア・フレイル(虚弱)になり、予防の大切さと同じだけそのような状態になってもできる限り自分らしく生きていける社会づくりの先駆者である若林秀隆様にご講演いただき、市民の方々と健康寿命について向き合いたいと考えております。

## セミナー

### スケジュール

- 13:30~13:35 開会挨拶  
医療法人あすか会 理事長 榎木晋作
- 13:40~14:25 「地域共生社会に向けた生駒市の取り組みについて」  
生駒市福祉部 次長 田中健登 様
- 14:25~14:35 休憩
- 14:35~16:00 「フレイルに対するリハビリテーション・栄養・口腔の連携」  
東京女子医科大学病院リハビリテーション科教授  
一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会 常務理事 若林秀隆 様

申込み

お電話または、裏面の申込書に住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いて、FAXにて  
令和7年3月10日(月)までにお申込みください。

医療法人 あすか会 総務部  
TEL.0742-44-3300  
FAX.0742-44-2100



東京女子医科大学病院リハビリテーション科教授  
一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会  
常務理事

わかばやし ひで たか  
若林 秀隆 様

横浜市立大学医学部卒。2016年東京慈恵会医科大学大学院医学研究科臨床疫学学会研究部修了。2020年より現職。一般社団法人日本リハビリテーション栄養学会を設立し、現在は監事、リハ栄養指導士としてリハビリテーション栄養学の普及啓発に努める。日本カヘキシア・サルコペニア学会副代表理事、日本リハビリテーション病院・施設協会常務理事、日本サルコペニア・フレイル学会理事等活動は多岐にわたる。著書「生活期におけるリハ・栄養・口腔管理の共同に関するケア実践マニュアル」ほか。



生駒市福祉部 次長

たなか たけと

田中 健登 様

平成27年厚生労働省入省。高齢者雇用、年金、健康行政等に従事した後、介護保険法改正に携わる。令和5年4月より生駒市に着任し、地域共生社会推進全国サミット等を担当。



医療法人 あすか会

〒631-0062 奈良市帝塚山2丁目21番21号

主催：医療法人あすか会 介護老人保健施設ハピリス 協力：生駒市

# 第3回地域リハビリテーションセミナー

## 申込書

管理番号

1	ご住所	
	(ふりがな) お名前	
	電 話 F A X	( 電 話 ) ( F A X )

※複数申込みの場合にご利用ください。4名以上の場合は、本用紙を複写してお申込みください。

2	ご住所	
	(ふりがな) お名前	
3	ご住所	
	(ふりがな) お名前	

送付先

**医療法人 あすか会 総務部**

TEL.0742-44-3300  
FAX.0742-44-2100

〒631-0062 奈良市帝塚山2丁目21番21号

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの受付事務においてのみ使用します。

### 会場・アクセス

※専用駐車場はございません。  
ご来場は、公共交通機関をご利用ください。

### たけまるホール

奈良県生駒市北新町9番28号  
TEL.0743-75-0101

近鉄奈良線・けいはんな線「生駒駅」下車、北西へ徒歩約2分  
コミュニティバス「たけまる号」光陽台線、北新町線「生駒駅北口」下車、すぐ

